

2024 年度 事業報告書

自 2024 年 4 月 1 日
至 2025 年 3 月 31 日

公益財団法人 自動車リサイクル高度化財団

東京都港区新橋六丁目 19 番 19 号
アセンド新橋2階

1. 事業の概況

<事業の経過及びその成果>

2017 年 3 月に一般財団法人として正式に設立、2017 年 11 月公益認定が完了。2025 年 3 月で 9 期目の決算を迎えました。

(1) 助成事業の実施

今期は 2022 年度、2023 年度、2024 年度に採択を行った7件の公募事業の経過管理及び 2025 年度公募事業に応募のあった 2 件から 1 件の事業を採択、また自主事業として「AI/IoT を用いた自動車リサイクル高度化実証事業」及び「エアバッグ布及びシートベルトリサイクルのための基盤づくり事業」を継続実施するとともに、「解体事業者における異常電池の適正処理実証」を新たに実施いたしました。

① 公募事業

	事業名	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025	FY2026	FY2027
公 募 事 業	株式会社日立製作所	●	●	●			
	株式会社カウラ		●	●	●		
	一般社団法人日本自動車リサイクル機構			●	●		
	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社			●	●		
	株式会社アビッ			●	●		
	株式会社マテック			●			
	株式会社山形県自動車販売店リサイクルセンター			●	●	●	
	資源循環システムズ株式会社				●	●	●

〔2022 年度 自動車リサイクルの高度化等に資する事業〕

2022 年度事業 実施概要

- ・公募期間:2021 年 11 月 17 日～2021 年 12 月 28 日
- ・選考実施日:2022 年 3 月 10 日
- ・採択/応募件数:2/3 件

◇ AI/IoT を活用した解体 作業・部品管理等の効率化検証事業

代表事業者:株式会社 日立製作所

共同事業者:株式会社 鈴木商会

事業概要:自動車リサイクル現場の以下課題に対し、AI/IoT を用いて解決策を提示し、その実現性・有効性を検証する。

▷車別の解体方針作成作業の自動化

▷リサイクル工場内での車のトレーサビリティ化及び個体識別性の向上

▷部品取り作業の効率化

所要経費 2025 年 3 月支払額: ¥137,263,537

〔2023 年度 自動車リサイクルの高度化等に資する事業〕

2023 年度事業 実施概要

- ・公募期間:2022 年 11 月 18 日～2022 年 12 月 28 日
- ・選考実施日:2023 年 3 月 7 日
- ・採択/応募件数:1/3 件

◇ EV の電池循環を支援する価値顕在化・流通システムの構築

代表事業者:カウラ 株式会社

共同事業者:株式会社 アクト、株式会社 日本総合研究所、国立大学法人 東京大学

事業概要:EV 電池の循環市場バリューチェーンを構築するために、電池価値顕在化のための計測診断と CO2 管理を効率化する AI/IoT アプリケーション、及び、多数の主体が電池価値を取引可能な流通プラットフォームを開発する。

所要経費 2025 年 3 月支払額: ¥62,165,773

〔2024 年度 自動車リサイクルの高度化等に資する事業〕

2024 年度事業 実施概要

- ・公募期間:2023 年 11 月 17 日～2023 年 12 月 28 日
- ・選考実施日:2024 年 3 月 14 日
- ・採択/応募件数:5/7 件

◇ 地理条件及び選好・忌避成分に着目した自動車ガラス再資源化実証

代表事業者:三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社

共同事業者:一般社団法人板硝子協会

事業概要:ガラス繊維より大規模な再資源化を期待できる板ガラス(自動車、建築等)向けのカレット回収を念頭におき、再生原料に求められる品質基準・解体ガイドラインを具体化することで、ASR 発生抑制に貢献することを目指す。

所要経費 2025 年 3 月支払額: ¥23,347,796

◇ 自動車リサイクルにおけるアルミニウムの低炭素型 CE 実証

代表事業者:株式会社アビツ

共同事業者:株式会社 UACJ、株式会社矢野経済研究所

事業概要:自動車分野では展伸材 to 展伸材のリサイクルはほとんど事例がなく、自動車用展伸材はほとんどが新地金 100%で製造されている。回収されたアルミを合金種ごとに選別できれば、二次合金製造工程を経ずに、各種アルミ部品の製造原料へとダイレクトにリサイクルすることが可能となる。自動車部品としての活用が可能な展伸材 to 展伸材の水平リサイクル実現を目指す。そのため、まずは展伸材(冷延板材)のダイレクトリサイクルシステムの確立を目指す。

所要経費 2025 年 3 月支払額: ¥115,672,692

◇ 資源回収インセンティブ実装検討事業

代表事業者:一般社団法人日本自動車リサイクル機構

共同事業者:株式会社エコアール、協和産業株式会社、いその株式会社

株式会社ヒラキン、株式会社矢野経済研究所

事業概要:本事業では各コンソーシアムにおいて、実際に PP 樹脂部品回収、異物除去、破砕、輸送、検収等の作業を行い、JARS への登録を想定した管理を行うことで、解体・中間加工・破砕・電炉・再生材事業者・商社等の実務に基づいた工程別管理・実作業内容集を作成することが可能となる。また小規模トライアルにより、机上では想定しえなかった課題等の洗い出しにも繋がる。

所要経費 2025 年 3 月支払額: ¥38,476,879

◇ Car to Car リサイクルに向けた樹脂の高度選別技術開発

代表事業者:株式会社マテック

共同事業者:三菱電機株式会社、ジグ・エンジニアリング株式会社、ダイオーエンジニアリング株式会社

事業概要:本事業では、湿式比重分離、静電選別、赤外線ソーター等の手法を適切に組み合わせることにより、効率的なリサイクル方法を検討し、高品質・高回収率かつ低コスト・低環境負荷のリサイクル樹脂回収技術の確立を目指した選別技術を検証する。

所要経費 2025 年 3 月支払額: ¥33,130,482

◇ 普通乗用車廃タイヤにおけるマテリアルリサイクルシステムの構築

代表事業者:株式会社山形県自動車販売店リサイクルセンター

共同事業者:特定非営利活動法人山形県自動車公益センター

事業概要:従来の普通乗用車の廃タイヤのリサイクルは、切断工程＋粉砕工程＋分離工程であるが、本事業では粉砕と分離を融合した新システムで検証を行う。具体的には、廃タイヤからゴムとスチールワイヤを分離・粉砕したのち、6 種類の選別技術を複合化し、選別効率を向上させる。

所要経費 2025 年 3 月支払額: ¥15,840,000

〔2025 年度 自動車リサイクルの高度化等に資する事業〕

2025 年度事業 実施概要

- ・公募期間:2024 年 11 月 15 日～2024 年 12 月 25 日
- ・選考実施日:2024 年 3 月 12 日
- ・採択/応募件数:1/2 件

◇ 自動車再生樹脂グレード開発およびリサイクルシステム構築実証

代表事業者:資源循環システムズ株式会社

共同事業者:大栄環境株式会社、株式会社八木熊、学校法人福岡大学、株式会社ニフコ、BIPROGY 株式会社

事業概要:廃棄物処理・コンパウンダー・大学・自動車部品メーカー・IT 企業が連携し、
(a)用途別分類・効率的収集、(b)高度改質・品質保証、(c)再生樹脂混合比率
最大化、(d)品質管理とサプライチェーン全体を支えるデジタル基盤整備に
取り組むことで、自動車向け再生樹脂の量産化への道筋をつける。

② 自主事業

	事業名	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025	FY2026
自主事業	AI/IoTを用いた自動車リサイクル高度化促進事業	●	●	●		
	エアバッグ布およびシートベルトリサイクルのための基盤づくり事業		●	●		
	解体事業者における異常電池の適正処理実証			●	●	●

〔2022年度 自主事業〕

◇ AI/IoT を用いた自動車リサイクル高度化実証事業

業務委託業者:株式会社 NTT データ経営研究所

契約形態:随意契約

事業概要:自動車リサイクル領域への AI/IoT の適用について、現行のリサイクル
スキームにおける技術的課題、制度的課題等を抽出したうえで、AI/IoT
活用による自動車リサイクルの高度化を達成するための基盤の明確
化、AI/IoT 適用に向けた道筋を設定する。

所要経費 2025 年 3 月支払額: ¥189,293,500

〔2023年度 自主事業〕

◇ エアバッグ布及びシートベルトリサイクルのための基盤づくり事業

業務委託業者:株式会社矢野経済研究所

契約形態:随意契約

事業概要:エアバッグ布及びシートベルトのリサイクル促進のために、ELV か
らの取外しからリサイクル素材・原料とするまでの一連の工程の基準
づくり、プロセス及び CO2 の見える化、化学物質に対する安全性の
担保を実施し、最終的にリサイクル用素材・原料カタログを作成。

所要経費 2025 年 3 月支払額: ¥55,174,572

〔2024年度 自主事業〕

◇ 解体事業者における異常電池の適正処理実証

業務委託業者:株式会社マテック

契約形態:随意契約

事業概要:解体事業者での異常電池の ELV からの取り外し、塩水放電処理、
保管方法、輸送荷姿等について、安全性等の実証とマニュアルを作成
し、今後発生量増加が見込まれる異常電池の解体事業者での安全な輸
送・処置・保管に寄与する。

所要経費 2025 年 3 月支払額: ¥37,852,617

(2) 寄附の状況

2017 年 11 月 21 日公益認定取得後、自動車メーカー等に寄附を依頼し、2025 年 3 月期には 4 社から 262,622,020 円の寄附金を拠出いただくことができました。

〔寄附金受理一覧〕

(単位:円)

企業名	寄附金額
スズキ 株式会社	50,000,000
株式会社 SUBARU	7,000,000
本田技研工業 株式会社	178,000,000
三菱自動車工業 株式会社	27,622,020
合 計	262,622,020

※ 本情報は当期事業報告並びに収支報告の公表とともに、当財団 HP にて報告いたします。

(3) 正味財産増減の状況

	2024 年度	2023 年度	増減
経常収益合計	810,813 千円	586,889 千円	223,924 千円
経常費用合計	810,813 千円	586,889 千円	223,924 千円
当期経常増減額	- 千円	- 千円	- 千円
資産合計	9,520,407 千円	9,839,911 千円	△319,504 千円
負債合計	686,845 千円	480,887 千円	205,958 千円
正味財産	8,833,561 千円	9,359,024 千円	△525,462 千円

2. 法人管理

2024(令和6)年度の評議員会、理事会の開催経過は下表のとおりです。

(1)評議員会

通算回数・開催日	議 事 事 項
第10回評議員会 2024年6月21日(金)	[決議事項] 第1号議案 2023年度事業報告(案)及び決算報告(案)について ⇒全員一致で承認 第2号議案 事務局長兼務理事の任期延長の件 ⇒全員一致で承認 第3号議案 評議員選任について ⇒全員一致で承認 第4号議案 理事選任について ⇒全員一致で承認 [報告事項] 1. 2024年度自動車リサイクル高度化助成事業採択の報告
臨時評議員会 2025年1月10日(金) (書面)	[決議事項] 第1号議案 理事選任について ⇒全員一致で承認

(2)理事会

通算回数・開催日	議 事 事 項
第29回理事会 2024年6月5日(水)	[決議事項] 第1号議案 2023年度事業報告(案)及び決算報告(案) ⇒全員一致で承認 第2号議案 事務局長兼務理事の任期延長の件 ⇒全員一致で承認 第3号議案 第10回定時評議員会開催の件 ⇒全員一致で承認 第4号議案 選考委員及び委託業務委託委員新任及び 継続委嘱の件 ⇒全員一致で承認
第30回理事会 2024年6月24日(月)	[決議事項] 第1号議案 代表理事・業務執行理事選定の件 ⇒全員一致で承認 第2号議案 資金運用実績等報告 ⇒全員一致で承認

	第 3 号議案 自主事業採択の件 ⇒全員一致で承認
第 31 回理事会 2024 年 11 月 6 日(水)	〔決議事項〕 第 1 号議案 2025 年度事業計画(案) ⇒全員一致で承認 第 2 号議案 決議の省略の方法による評議員会の招集の件 【議題】理事の選任 ⇒全員一致で承認 〔報告事項〕 1. 代表理事および業務執行理事の業務執行報告 2. 2023 年度公募および自主事業に係る事業報告会のご報告 3. 連絡事項その他
臨時理事会 2025 年 1 月 15 日(水) (書面)	〔決議事項〕 第 1 号議案 業務執行理事兼事務局長選定の件 ⇒全員一致で承認 第 2 号議案 役員退職慰労金支給の件 ⇒全員一致で承認
第 32 回理事会 2025 年 3 月 26 日(水)	〔決議事項〕 第 1 号議案 2025 年度事業計画および収支予算 ⇒全員一致で承認 第 2 号議案 2025 年度公募事業採択の件 ⇒全員一致で承認 第 3 号議案 自主事業計画変更承認の件 ⇒全員一致で承認 第 4 号議案 資金運用について ⇒全員一致で承認 第 5 号議案 資金運用規程の改定について ⇒全員一致で承認 第 6 号議案 役員賠償責任保険継続加入について ⇒全員一致で承認 〔報告事項〕 1. 代表理事及び業務執行理事の業務執行報告 2. 新公益法人制度に関する対応について

3. 法人の概要

(1)主な事業内容

- ① 自動車リサイクルの高度化等に関する学術的・実践的調査・研究の推進及び助成事業
- ② 消費者団体等の自動車リサイクルに関する周知活動支援事業
- ③ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

(2)事業所

東京都港区新橋六丁目 19 番 19 号 アセンド新橋 2 階

(3)役員等に関する事項

①理事及び監事の氏名等

(2025 年 3 月現在)

氏 名	当法人における 地位	担当または主な職業
細田 衛士	代表理事	東海大学 学長補佐 政治経済学部経済学科 教授、 中部大学 理事・名誉教授 、 慶應義塾大学 名誉教授
黒澤 秀雄	業務執行理事	公益財団法人自動車リサイクル高度化財団 事務局長
鬼沢 良子	理事	NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネット 理事長
嶋村 高士	理事	トヨタ自動車株式会社 環境エンジニアリング部 担当部長
梅田 靖	理事	東京大学大学院工学系研究科 人工物工学研究センター 教授
村上 進亮	理事	東京大学大学院 工学系研究科 技術経営戦略学専攻 教授
中田 ちず子	監事	中田公認会計士事務所 代表
長岡 美奈	監事	長岡公認会計士・税理事務所

②会計監査人

協和監査法人(代表社員・公認会計士 高山 昌茂)

(4)従業員の状況

2025 年 3 月現在の従業員は、常勤理事 1 名、出向職員 2 名です。

4. 決算日後に生じた法人の状況に関する重要な事実

特にありません。

以上